

平成 24 年 3 月 21 日 00058 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

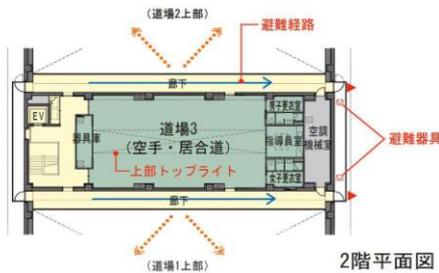
直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター 【事務局情報】 ■ 武道館平面計画武道館建設事業計画 [概要版]

武道館進捗状況をシリーズでお届けします！概要版より:道場 3 は、全面床張りの主に空手・居合道に使用する道場です。床下には武道場用スプリングを施し、素足にやさしい床材も検討します。



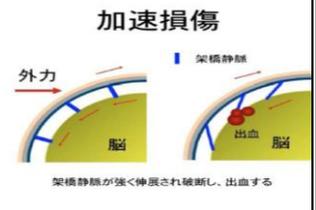
2階の【道場3】は、切妻屋根の峰(中央部分)が雪割り兼用トップライトに成っており、自然光の取り入れによる省エネが図られています。

【教育情報】 ■ 柔道の授業の安全な実施に向けて

《平成 24 年 3 月文部科学省スポーツ・青少年局》

文部科学省は[武道の必修化の意義と目的]に、「我が国固有の文化で、攻防において、勝敗を競い合う楽しさを味わうことの出来る運動」「礼に代表される相手を尊重する態度が育まれる」とした上で、柔道事故の状況を真摯に受け止め、留意すべき点として、各都道府県知事・都道府県教育委員会へ【武道必修化に伴う柔道の安全管理の徹底について(依頼)】を通達しました。授業に入る前に①練習環境の事前の安全確認②事故が発生した場合への事前の備え③外部指導者の協力と指導間での意思疎通・指導方針の確認④指導計画の立て方等の詳細な資料と共に対策を講じるよう指示しました。特に頸部や頭部損傷への事故予防と万一の対処法に注意を促しています。

※文部科学省 HP に詳細な文章が掲載されています。



柔道ルネッサンス キャッチフレーズ公募で北見から 3 作品が受賞

【第 34 回全道少年柔道優勝大会 柔道ルネッサンス キャッチフレーズ優秀賞作品】



◇きびしいれんしゅう うれしい一本 草野聖音 (端野小 5)

◇柔道で生まれた 友情大切に 塚本翔葵 (小泉中 2)

◇柔道でつなげる 友情の輪 中川由希人 (上常呂中 2)

柔道ルネッサンスとは: 現在の柔道は国際化、競技化、スポーツ化が進み協議成績や勝敗が注目されていますが、21 世紀を迎えた今こそ嘉納師範が提唱した柔道の原点に立ち返り、人間教育を重視した事業を進めようとする

講道館・全柔連の合同プロジェクトです。

今年目標 稽古始に抱負を聞きました今年の鏡開きに、北見なかざわ塾の黒川俊光くん「今年は、柔道大会で、相手に技を多く掛けたいです」と、自分が納得のいく試合をしたい気持ちを伝えてくれました。

